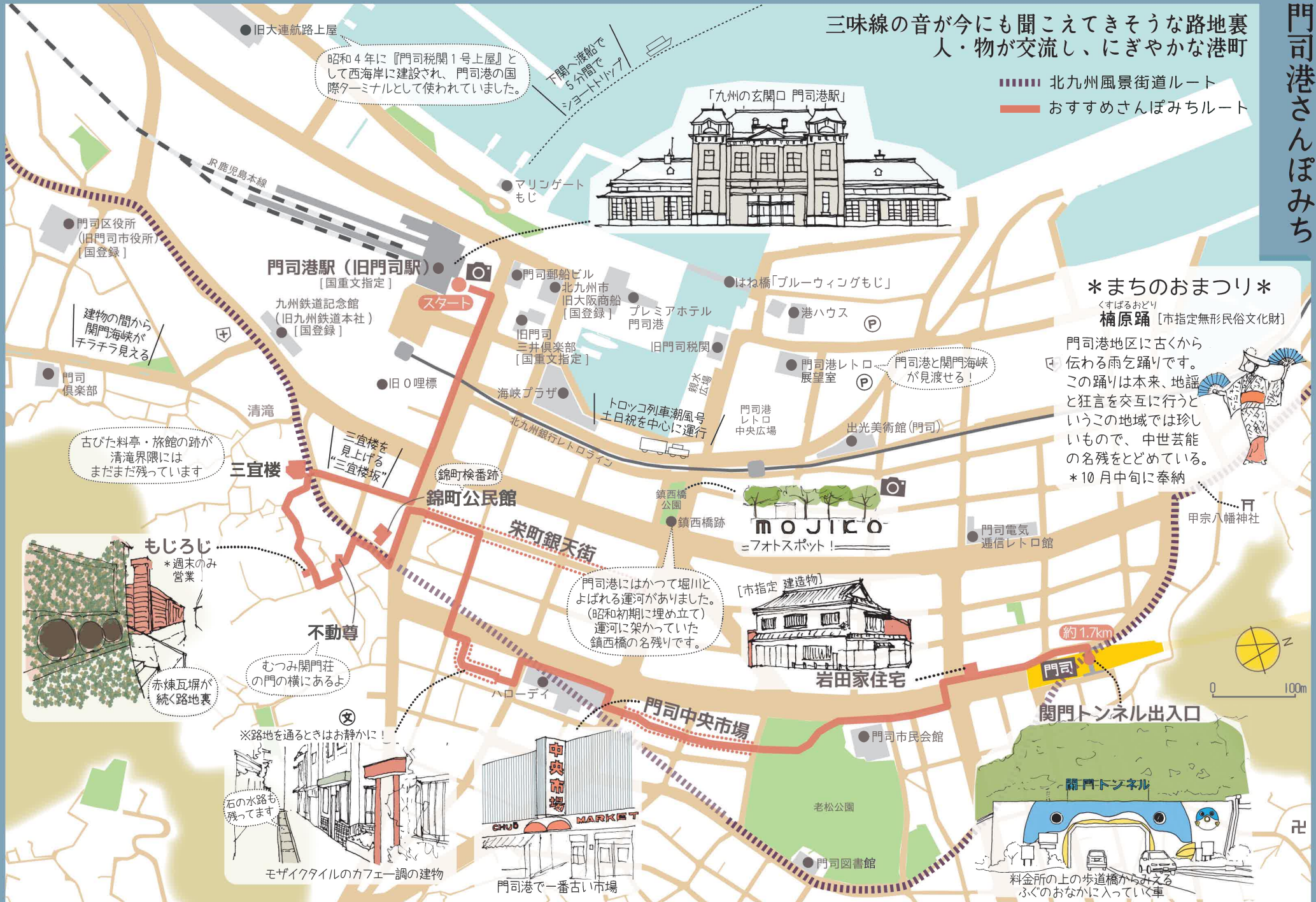
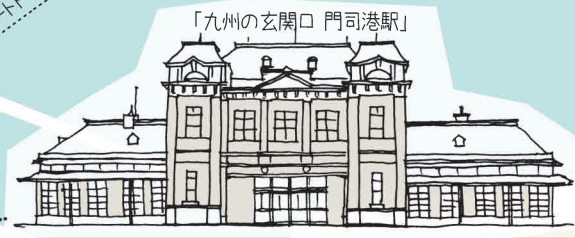


三味線の音が今にも聞こえてきそうな路地裏
人・物が交流し、にぎやかな港町

■■■■ 北九州風景街道ルート
——— おすすめさんぽみちルート

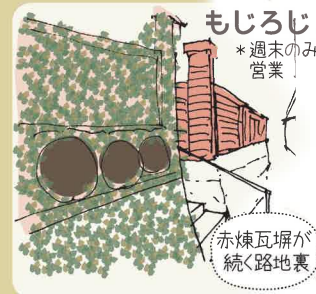


昭和4年に『門司税関1号上屋』として西海岸に建設され、門司港の国際ターミナルとして使われていました。



まちのおまつり

くすばるおどり
楠原踊 [市指定無形民俗文化財]
門司港地区に古くから伝わる雨乞踊りです。この踊りは本来、地謡と狂言を交互に行うというこの地域では珍しいもので、中世芸能の名残をとどめています。
10月中旬に奉納



もじろじ
*週末のみ営業
赤煉瓦塀が続く路地裏



※路地を通るときはお静かに!
石の水路も残っています
モザイクタイルのカフェー調の建物



門司港で一番古い市場



[市指定 建造物]
門司港にはかつて堀川とよばれる運河がありました。(昭和初期に埋め立て)運河に架かっていた鎮西橋の名残です。



料金所の上の歩道橋からみえるふぐのおなかに入っている車

